

---

# 中間決算説明会資料

2007年11月7日

証券コード:1723

**ND** 日本電技株式会社



# 決算概要



# 業績の概要

(百万円)

	発表業績予想	実績	増減
売上高	6,800	7,440	640
経常利益	690	579	111
中間純利益	430	355	75

# 業績の概要 (PL要旨)

(百万円、%)

	07 / 3期 中間		08 / 3期 中間		増減	対前年比 (%)
	金額 (百万円)	百分比	金額 (百万円)	百分比		
売上高	6,582	100.0	7,440	100.0	858	13.0%
売上総利益	1,354	20.6	1,592	21.4	238	17.6%
販売費及び一般管理費	2,136	32.5	2,174	29.2	38	1.8%
営業損失( )	782	11.9	581	7.8	201	25.7%
経常損失( )	713	10.8	579	7.8	134	18.8%
中間損失( )	442	6.7	355	4.8	87	19.7%
1株あたり中間損失( )	53.99円		43.33円		10.66円	

	07 / 3期 中間		08 / 3期 中間		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
営業外収益	75	-	43	-	32	-
営業外費用	7	-	40	-	33	-
特別利益	12	-	15	-	3	-
特別損失	3	-	7	-	4	-

# 事業別売上

(百万円、%)

		07 / 3期 中間		08 / 3期 中間		増減	対前年比 (%)
		金額	百分比	金額	百分比		
<b>空調計装関連事業</b>		<b>5,785</b>	<b>87.9</b>	<b>6,084</b>	<b>81.8</b>	<b>299</b>	<b>5.2</b>
	空調計装工事	5,570	84.6	5,886	79.1	316	5.7
	新設工事	2,597	39.5	2,557	34.4	40	1.5
	既設工事	2,972	45.1	3,328	44.7	356	12.0
	制御機器販売	214	3.3	198	2.7	16	7.6
<b>産業計装関連事業</b>		<b>797</b>	<b>12.1</b>	<b>1,354</b>	<b>18.2</b>	<b>557</b>	<b>69.9</b>
	産業計装工事	598	9.1	1,169	15.7	571	95.4
	制御機器販売	198	3.0	185	2.5	13	6.7
<b>合 計</b>		<b>6,582</b>	<b>100.0</b>	<b>7,440</b>	<b>100.0</b>	<b>858</b>	<b>13.0</b>

# 事業別受注高・受注残高

(百万円、%)

## < 受注高 >

## < 受注残高 >

		07 / 3期 中間		08 / 3期 中間		増減	対前年比 (%)	07 / 3期 中間		08 / 3期 中間		増減	対前年比 (%)
		受注高	百分比	受注高	百分比			受注残高	百分比	受注残高	百分比		
空調計装関連事業		11,152	90.6	11,542	91.1	390	3.5	12,973	93.2	12,313	91.5	660	5.1
	空調計装工事	10,937	88.8	11,343	89.6	406	3.7	12,973	93.2	12,313	91.5	660	5.1
	新設工事	4,189	34.0	4,280	33.8	91	2.2	6,372	45.8	5,686	42.2	686	10.8
	既設工事	6,748	54.8	7,063	55.8	315	4.7	6,601	47.4	6,627	49.2	26	0.4
	制御機器販売	214	1.8	198	1.6	16	7.6	-	-	-	-	-	-
産業計装関連事業		1,163	9.4	1,123	8.9	40	3.4	940	6.8	1,146	8.5	206	21.9
	産業計装工事	964	7.8	937	7.4	27	2.8	940	6.8	1,146	8.5	206	21.9
	制御機器販売	198	1.6	185	1.5	13	6.7	-	-	-	-	-	-
合計		12,316	100.0	12,665	100.0	349	2.8	13,913	100.0	13,459	100.0	454	3.3

# バランスシート要旨 (資産)

(百万円、%)

	07 / 3期 中間		08 / 3期 中間		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
<b>流動資産</b>	<b>12,635</b>	<b>79.0</b>	<b>12,197</b>	<b>76.3</b>	<b>438</b>	<b>3.5</b>
現金預金	2,122	13.3	2,487	15.6	365	17.2
受取手形	2,096	13.1	1,363	8.5	733	35.0
完成工事未収入金	2,892	18.1	3,422	21.4	530	18.3
売掛金	198	1.2	190	1.2	8	4.0
未成工事支出金	4,501	28.2	3,903	24.4	598	13.3
その他	826	5.1	832	5.2	6	0.7
<b>固定資産</b>	<b>3,353</b>	<b>21.0</b>	<b>3,788</b>	<b>23.7</b>	<b>435</b>	<b>13.0</b>
有形固定資産	962	6.0	966	6.0	4	0.4
無形固定資産	366	2.3	434	2.7	68	18.6
ソフトウェア	352	2.2	415	2.6	63	17.9
投資その他の資産	2,025	12.7	2,388	14.9	363	17.9
投資有価証券	1,021	6.4	1,399	8.8	378	37.0
その他	1,004	6.3	989	6.2	15	1.5
<b>資産合計</b>	<b>15,988</b>	<b>100</b>	<b>15,985</b>	<b>100</b>	<b>3</b>	<b>0.02</b>

# バランスシート要旨 (負債・資本)

(百万円、%)

	07 / 3期 中間		08 / 3期 中間		増減	対前年比 (%)
	金額	百分比	金額	百分比		
<b>流動負債</b>	<b>6,708</b>	<b>41.9</b>	<b>6,028</b>	<b>37.7</b>	<b>680</b>	<b>10.1</b>
支払手形	1,509	9.4	1,369	8.6	140	9.3
工事未払金	1,982	12.4	1,839	11.5	143	7.2
買掛金	227	1.4	215	1.3	12	5.3
未払費用	825	5.2	821	5.1	4	0.5
未成工事受入金	1,896	11.9	1,548	9.7	348	18.4
その他	269	1.6	236	1.5	33	12.3
<b>固定負債</b>	<b>187</b>	<b>1.2</b>	<b>321</b>	<b>2.0</b>	<b>134</b>	<b>71.7</b>
退職給付引当金	75	0.5	192	1.2	117	156.0
その他	112	0.7	129	0.8	17	15.2
<b>負債合計</b>	<b>6,896</b>	<b>43.1</b>	<b>6,350</b>	<b>39.7</b>	<b>546</b>	<b>7.9</b>
資本金	470	2.9	470	2.9	0	0.0
資本剰余金	316	2.0	316	2.0	0	0.0
利益剰余金	8,217	51.4	8,706	54.5	489	6.0
評価・換算差額金	89	0.6	143	0.9	54	61
<b>純資産合計</b>	<b>9,092</b>	<b>56.9</b>	<b>9,635</b>	<b>60.3</b>	<b>543</b>	<b>6.0</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>15,988</b>	<b>100.0</b>	<b>15,985</b>	<b>100.0</b>	<b>3</b>	<b>0.0</b>
<b>自己資本比率</b>	<b>56.9%</b>	<b>-</b>	<b>60.3%</b>	<b>-</b>	<b>3.4%</b>	<b>-</b>

# キャッシュ・フロー計算書要旨

(百万円)

	07 / 3期 中間	08 / 3期 中間	増減
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>	<b>854</b>	<b>447</b>	<b>407</b>
税引前中間純損失	705	571	134
売上債権の減少額	2,793	3,690	897
未成工事支出金の増加( )額	2,179	1,352	827
仕入債務の減少( )額	234	1,080	846
未成工事受入金等の増加額	1,356	940	416
法人税等の支払額	25	675	650
その他	152	505	353
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	<b>156</b>	<b>55</b>	<b>101</b>
有形固定資産の取得による支出	17	20	3
無形固定資産の取得による支出	69	106	37
投資有価証券の取得による支出	474	197	277
出資金の運用・返還による収入	203	0	203
投資有価証券の償還・売却による収入等	201	268	67
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	<b>32</b>	<b>130</b>	<b>98</b>
配当金の支払額	32	130	98
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>664</b>	<b>260</b>	<b>404</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>1,457</b>	<b>2,226</b>	<b>769</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>2,122</b>	<b>2,487</b>	<b>365</b>

# 今後の見通し、戦略



# 08 / 3期業績予想

(百万円)

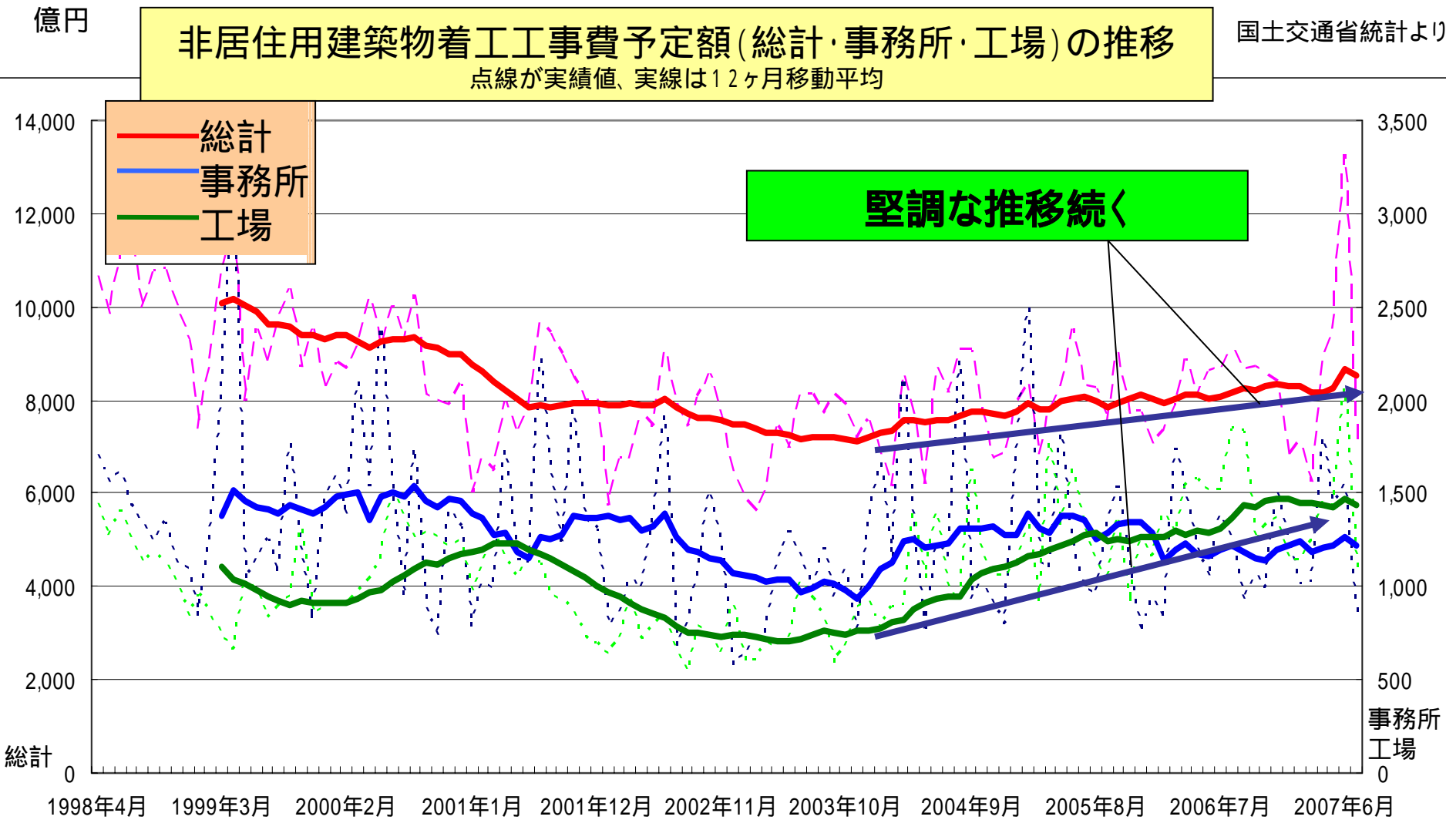
	07 / 3期		08 / 3期予想		対前年比 (%)	増減額
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
売上高	21,378	100.0	21,800	100.0	2.0	422
売上総利益	5,545	25.9	5,600	25.7	1.0	55
販売費及び一般管理費	4,455	20.8	4,450	20.4	0.1	5.0
営業利益	1,090	5.1	1,150	5.3	5.5	60
経常利益	1,182	5.5	1,200	5.5	1.5	18
当期純利益	573	2.7	680	3.1	18.7	107
1株あたり当期純利益 (EPS・円)	69.98		82.96			12.98
ROE (%)	5.8		6.6			0.4

# 事業別受注高、売上高予想

(百万円)

	07 / 3期				08 / 3期予想					
	受注高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	受注高	構成比(%)	前年比(%)	売上高	構成比(%)	前年比(%)
<b>空調計装関連事業</b>	18,703	87.3	19,453	91.0	19,000	88.4	1.6	19,500	89.4	0.2
空調計装工事	18,233	85.1	18,983	88.8	18,600	86.5	2.0	19,100	87.6	0.6
新設工事	6,552	30.6	7,369	34.5	6,600	30.7	0.7	6,800	31.2	7.7
既設工事	11,681	54.5	11,614	54.3	12,000	55.8	2.7	12,300	56.4	5.9
制御機器類販売	470	2.2	470	2.2	400	1.9	14.9	400	1.8	14.9
<b>産業計装関連事業</b>	2,728	12.7	1,924	9.0	2,500	11.6	8.4	2,300	10.6	19.5
産業計装工事	2,282	10.7	1,479	6.9	2,100	9.8	8.0	1,900	8.7	28.5
制御機器類販売	445	2.1	445	2.1	400	1.8	10.3	400	1.8	10.3
<b>合計</b>	<b>21,432</b>	<b>100.0</b>	<b>21,378</b>	<b>100.0</b>	<b>21,500</b>	<b>100.0</b>	<b>0.3</b>	<b>21,800</b>	<b>100.0</b>	<b>2.0</b>

# 外部環境(その1・建設投資環境)

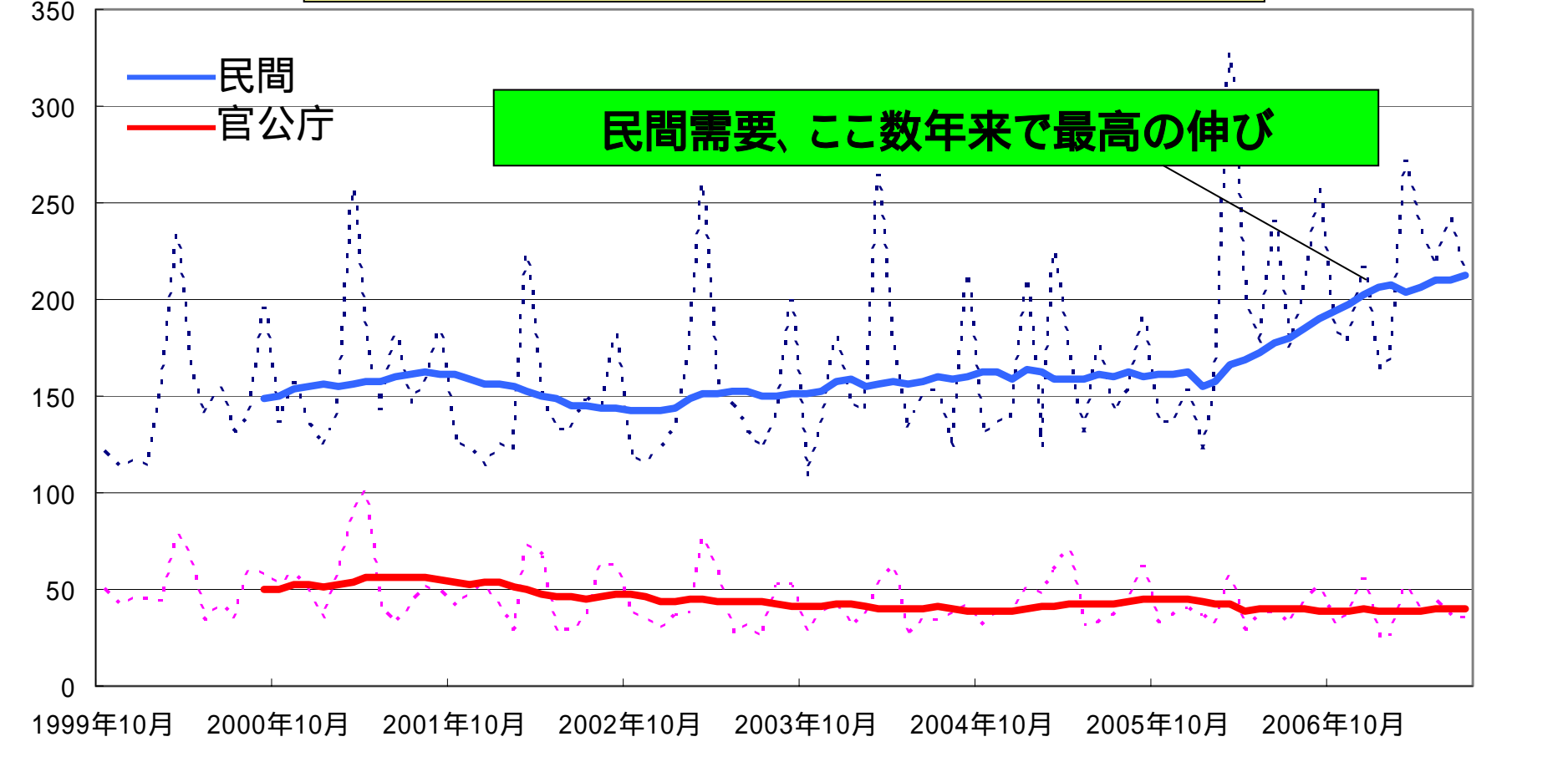


# 外部環境(その2・計装工事受注額)

億円

**計装工事受注額の推移**  
 点線が実績値、実線は12ヶ月移動平均

日本計装工業会資料より

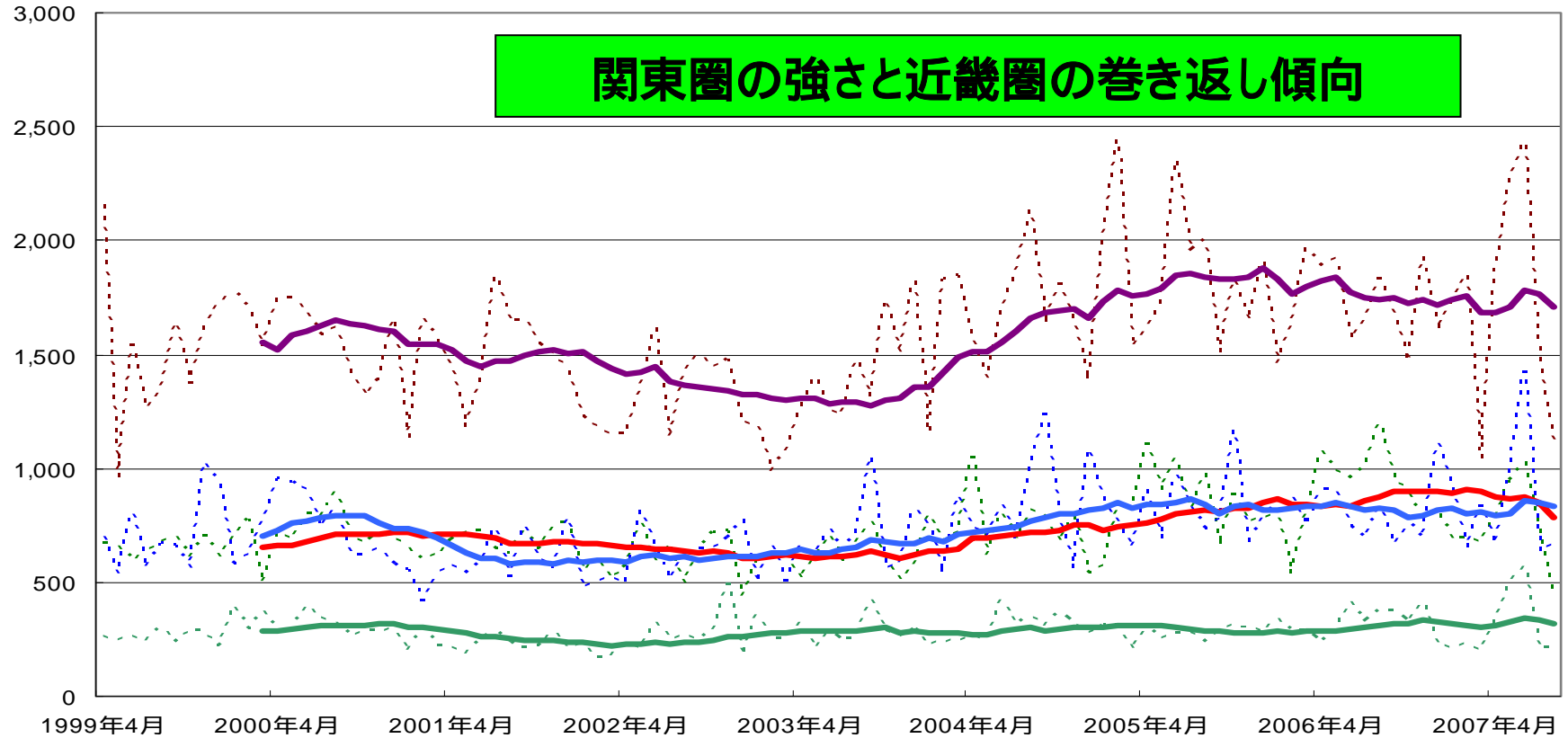


上記資料の数値は、日本計装工業会主要20社の受注額をとりまとめたもの

# 外部環境(その3・各地域の建設投資状況)

当社拠点がある地域の建設投資状況(民間非居住用建築物着工床面積(千㎡))  
 点線が実績値、実線は12ヶ月移動平均

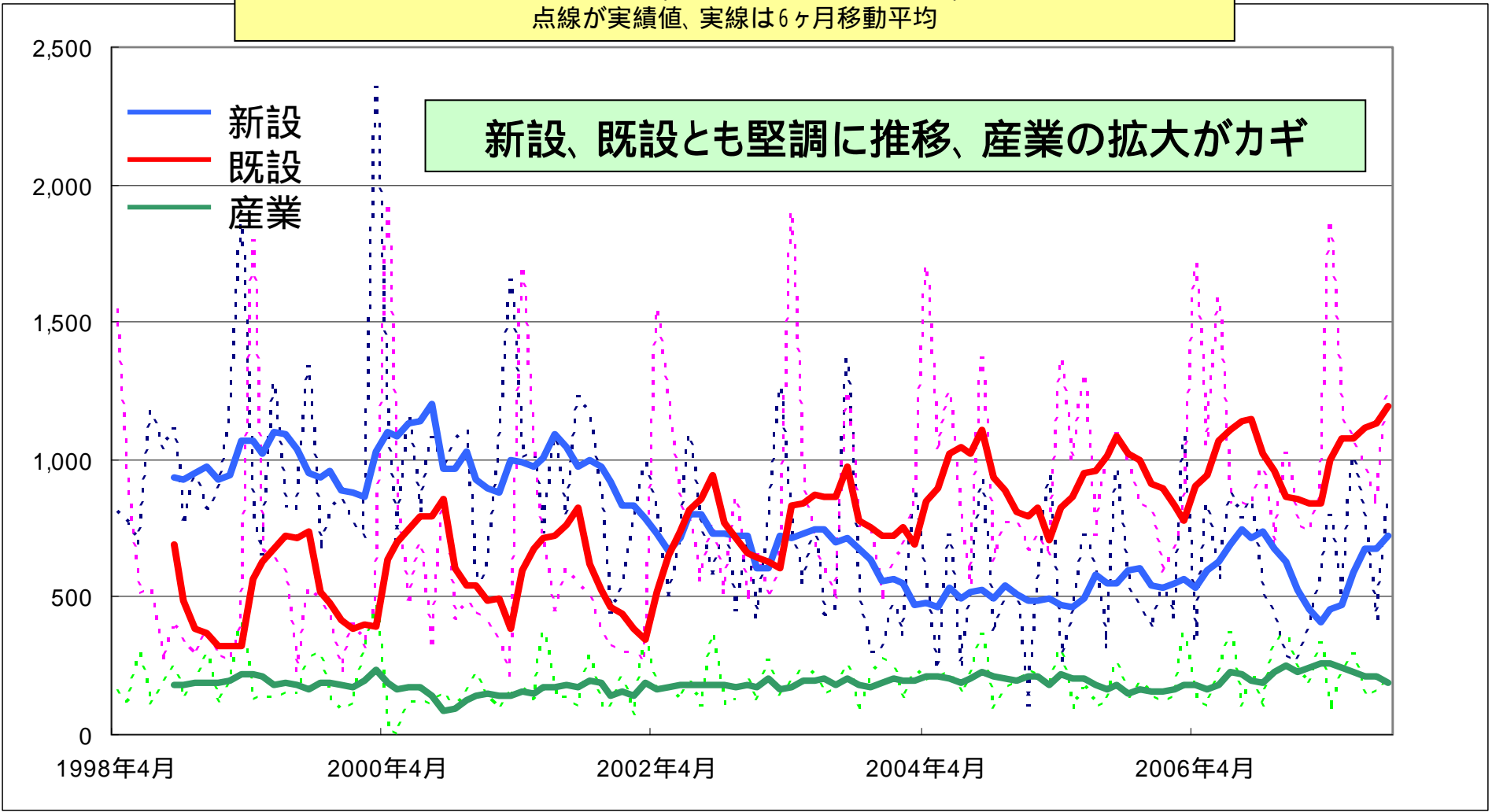
- 関東
- 中国
- 12 区間移動平均(近畿)
- 中部
- 12 区間移動平均(関東)
- 12 区間移動平均(中国)
- 近畿
- 12 区間移動平均(中部)



# 足下の状況(その1・各事業受注高推移)

百万円

当社計装工事受注高(新設、既設、産業)の月次推移  
 点線が実績値、実線は6ヶ月移動平均

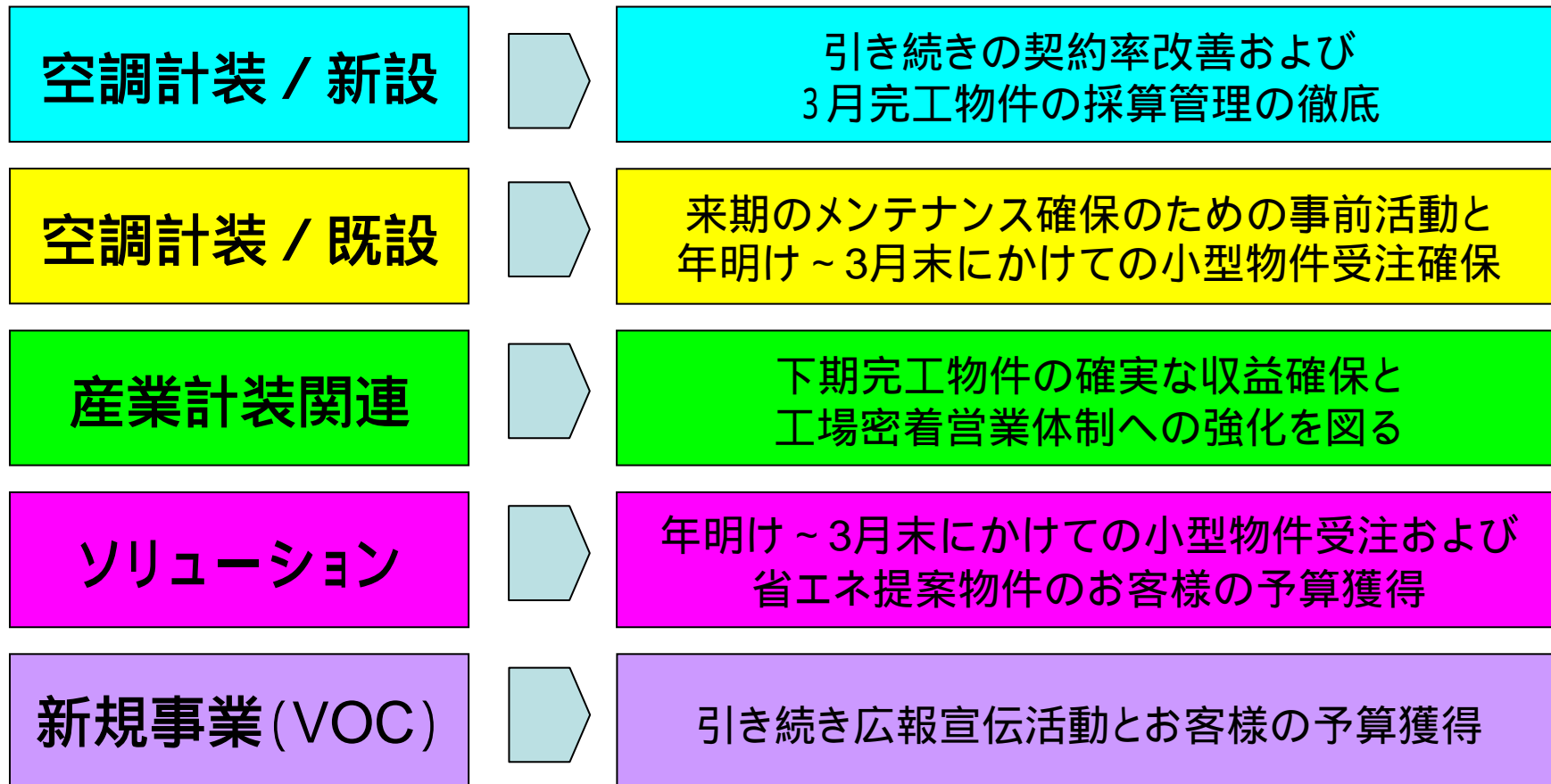


# 足下の状況(その2・各事業進捗状況)

	基本方針	期首での戦略	現況
空調計装・新設	質の重視	量はキープしつつ、受注価格改善、現場力強化などにより一層の利益率向上	受注価格改善、利益率向上は果たしつつある。条件に見合う物件量確保が課題
空調計装・既設	量の確保	リモートメンテナンス強化、メンテナンス派生小型工事の取り込みで量の確保	メンテナンス、サブコン経由受注の一般既設工事とも堅調に推移
産業計装関連	営業手法転換	工場密着営業強化で、大型工事の有無に左右されない事業体制確立	今期は大型工事が計上され増収見込みだが、工場密着強化は来期以降も課題
ソリューション	最注力事業	前期受注2ケタ増の流れをキープし、補助金活用などにより連続2ケタ増を	前期受注大幅増の流れを受け売上高は好調。期末に向けて駆込み受注を狙う
新規事業(VOC)	予算獲得へ	今期はお客様の予算獲得活動がメイン 広報宣伝活動と実績の積上げ	1号機を納入。実用運転で様々なデータを入手。展示会出展による広報活動も実施

# 足下の状況(その3・下期各事業別戦略)

前ページの現況を踏まえ、下半期に向けての各事業別戦略



# 今後の成長イメージ(00年度～08年度予)

2008年度に節目の第50期・・・上場来の最高益を目指す

## 安定成長期

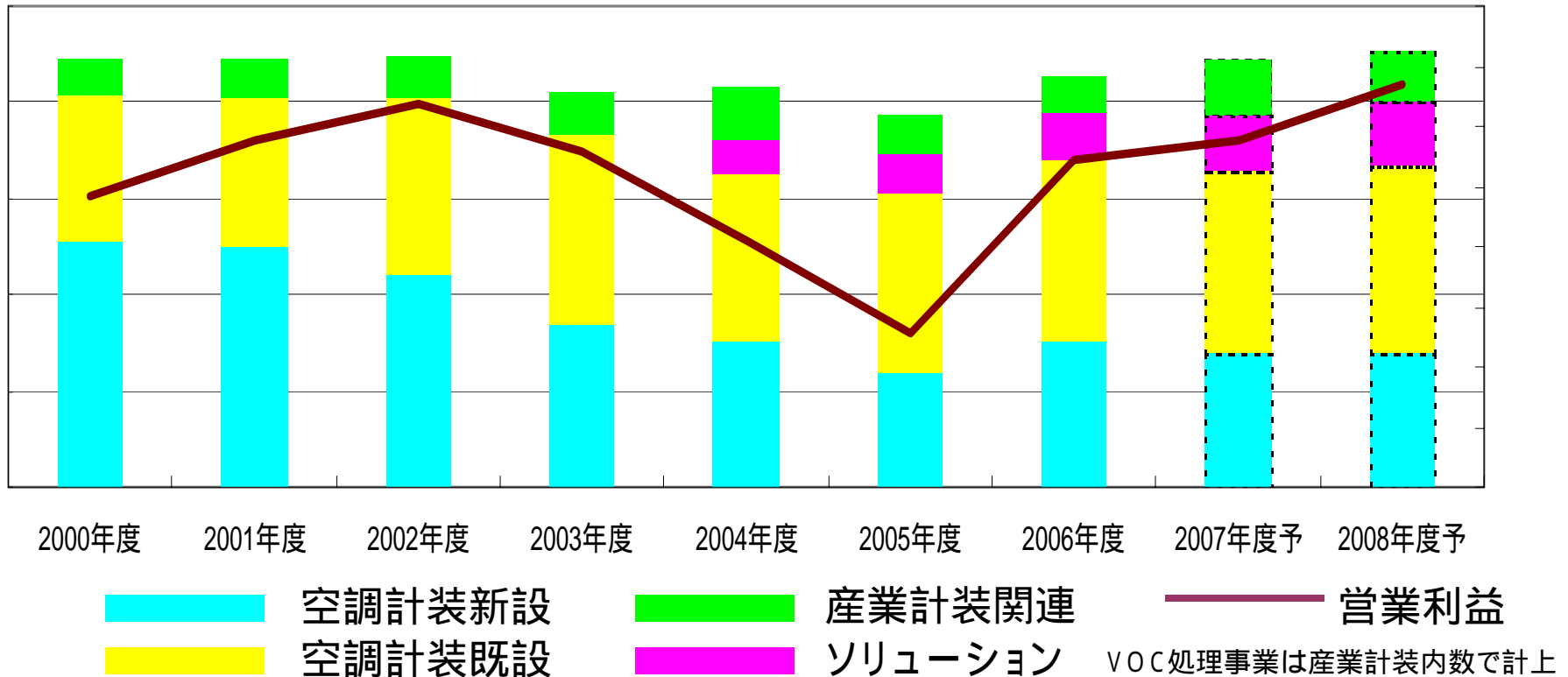
・株式上場

## 構造改革期

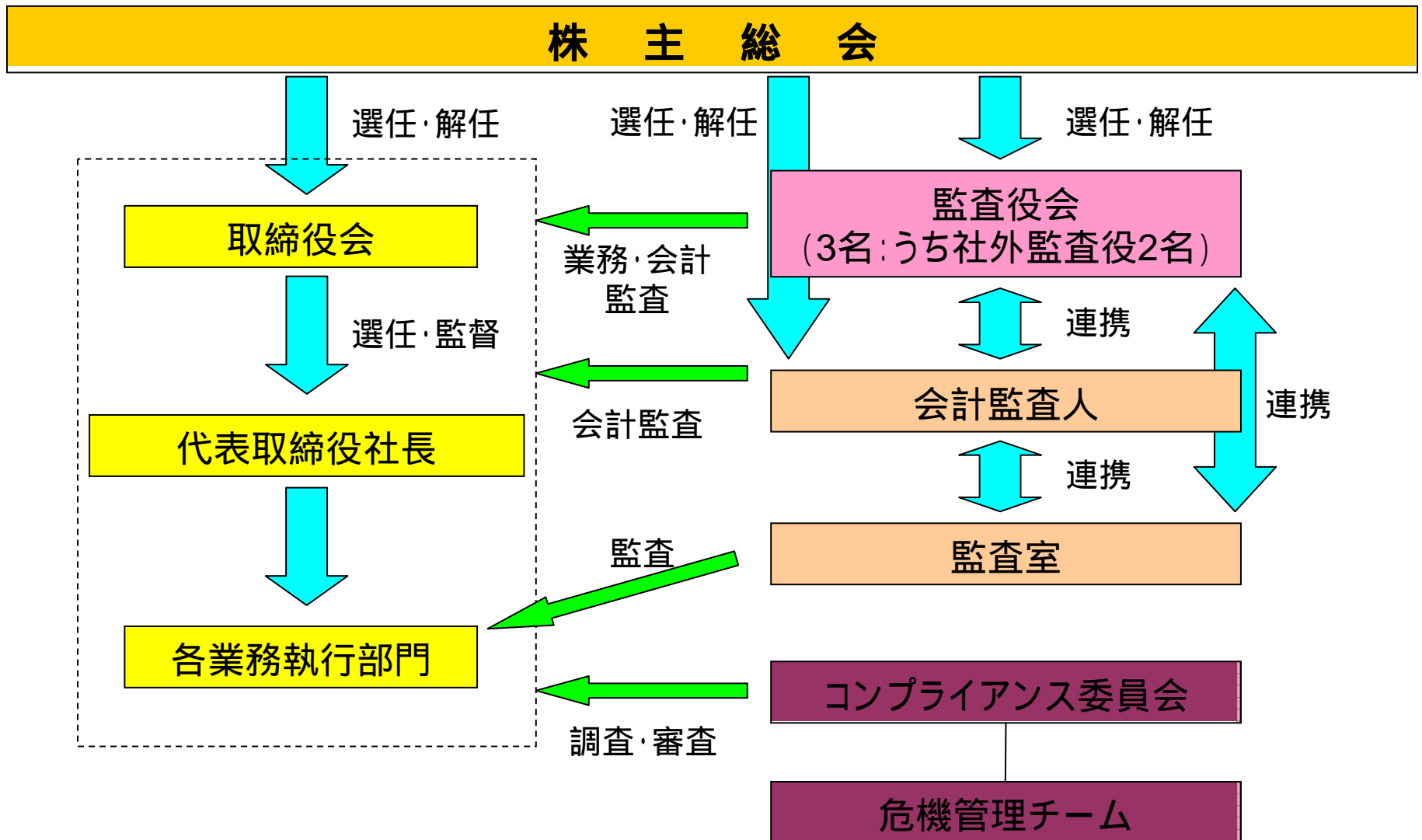
・新設工事不況  
・ソリューション事業注力  
・新規事業の模索

## 再成長期へ

・民間設備投資増加、新設底打ち  
・ソリューション2ケタ増(06年度受注)  
・VOC処理事業立ち上げ



# ガバナンス体制について





本日の説明会ならびに、IRに関するお問い合わせ等  
ございましたら、日本電技(株)経営企画室 までご連絡ください。

03 - 5624 - 1011

<http://www.nihondengi.co.jp/>

[ndkikaku@nihondengi.co.jp](mailto:ndkikaku@nihondengi.co.jp)

当資料に記載されている日本電技の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、  
これらは、現在入手可能な情報から得られた日本電技の経営者の判断に基づいています。  
実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。